



記 者 発 表 資 料
令 和 7 年 3 月 12 日
新産業振興課新産業支援班
担 当 : 関、石 森
電 話 : 022-211-2722
shinsans@pref.miyagi.lg.jp

— 県による指定は35年ぶり！ —
**宮城県伝統的工芸品の指定及び
指定書交付式の実施について**

県では、地域において育み受け継がれてきた伝統性のある工芸品の良さを見直し、製造事業者の意欲高揚及び工芸品製造産業の振興を図ることを目的として、「宮城県伝統的工芸品」の指定制度を昭和57年度に制定し、県内の伝統的工芸品産業の振興に取り組んでおります。

このたび、新たに大和町の工芸品「台ヶ森焼」を宮城県伝統的工芸品に指定することが決定いたしました。県による伝統的工芸品の指定は、実に35年ぶりとなります。

今回の指定により、県内の伝統的工芸品（国指定含む）は20品目22事業者となります。

1 県の指定を受ける伝統的工芸品と製造事業者

工芸品名 台ヶ森焼（製造地：大和町）
製造事業者 百窯の里七ツ森陶芸体験館管理会



2 指定書交付式

- (1) 日 時 令和7年3月19日（水）午後3時～
(2) 場 所 百窯の里七ツ森陶芸体験館
（大和町宮床字高山120）
(3) 概 要

- ・開式
- ・指定書交付
- ・宮城県副知事式辞
- ・大和町長挨拶
- ・製造事業者代表謝辞
- ・閉式



※当日は「みやぎ絆大使」森 遥香さんも、会場に来訪されます。

式典終了後には、森さんと台ヶ森焼製造事業者の方による、
「台ヶ森焼」のご紹介を行う予定です。



写真提供：ホリプロ

【参考】台ヶ森焼について

昭和後期、古来の技法と素材を使って生まれた陶磁器が台ヶ森焼です。

産地は、平野部の垂炭土と山間部の白磁系土の土が産出される全国でも珍しい土地とされ、縄文の土器・奈良時代の瓦窯・江戸期の窯跡があり、様々な焼物が出土しています。地産土と灰で鉄分の美しさに銅分が流れる、様々な色合いを出す台ヶ森釉を主に生産し、地産土と天然素材が織りなす自然な変化が特徴の工芸品です。

参考：百窯の里七ツ森陶芸体験館 HP：<https://www.daigamori.jp/>

※ ご取材いただけます場合は3月18日（月）午後5時までに、県経済商工観光部
新産業振興課（電話：022-211-2722、メール：shinsans@pref.miyagi.lg.jp（関））
までご一報ください。